



水とあそぶ（里川）

水の思い出

～6～

「川あそび」

小学5年生だった頃の私はプール学習が苦手でした。よくいわれる「カナヅチ」です。でも、近くの小川には、友達とよく水遊びに行っていました。ある日、友達のひとりが「少し遠いけど大きな川知ってるから、泳ぎに行こうよ!」。夏休みになって、おにぎりを作り、友達の家遊びに行くと言ったので、いざ出発。山を一山越え、たどりついた川は、川幅が広くゆったりと水が流れていました。その流れに助けられ、いつの間にかみんなと一緒にスイスイと泳いでいました。橋の上から、見知らぬおじさんに「そこは深いから泳がない方がいいよ」と声をかけられ、山道を楽しく歌いながら帰って来たのを覚えています。家族に見つからないようにと水着を干したのですが、当時77歳だった祖父は私にそっとたずね、「うんうん、そうか、だがあそこはもう行っちゃいけないよ、な」とやさしく頭をなでてくれました。その後祖父が幼い頃、祖父の友達がその川で亡くなっているのを知りました。怒らずに、短い言葉で頭をなでてくれたことで「もう行かないよ」とうなずいた私。母親になった今、祖父が教えてくれた論すと言う事は、なかなか難しいことだと実感。『川遊び』と聞くと思い出します。

（後藤 百合子）

グレードアップした 太田まつり

8/14(火)
8/15(水)
開催



納涼盆踊り大会・ 打ち上げ花火大会

と き：8月15日(水)
18:00~21:30
(雨天の場合は16日)
ところ：山吹運動公園



盆踊りは輪に入って踊らなきゃ楽しくありません。
多数のご参加をお待ちしています。



打ち上げ花火協賛金募集中

夏の夜空を彩る花火をたくさん打ち上げるため、広く協賛金のご協力をお願いしています。

ご賛同くださる方は、下記口座までお振込みくださるようお願いいたします。

- ・口座名 太田まつり協賛金打ち上げ花火事務局
代表 五十嵐 弘
- ・口座番号 常陽銀行太田東出張所 普通1087904

太田まつりの花火の見方

「太田まつり」の花火はグラウンドの芝生に寝転がって見るのが一番。横になって重なりあう花火をじっと見ていると、花火のかけらが顔や胸に降ってくるような感覚になる。なおもじっと見つげるとだんだん体が中に浮いてくるようで…。誰がなんて言おうと、こうやって見るのが一番なんだけどなあ。暗がりで見知った顔に出会い、やあやあとすれ違い、夜店を冷やかして金魚を眺め、盆踊りをする人の輪に声をかける。太田まつりの変わらない楽しみである。

前夜祭

と き：8月14日（火）18：00～21：00（小雨決行）

と ころ：市民交流センター前～東バイパス

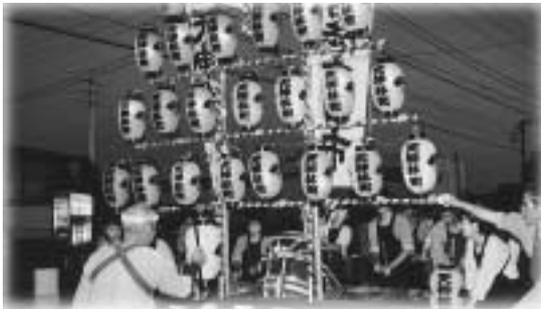


お神輿は「見るだけ？」
今年是一緒にかついでわくわくしてみませんか？子どもたちでもかつげる樽神輿があるよ。
みんなてわいわいかついでねり歩こう！

天神ばやしのリズムにのって一緒に叩いてみませんか？本物の天神太鼓をたいたり、竹を利用したロング太鼓を大勢で一緒にたいてみよう！



太田まつりのもうひとつの名物、子どもたちによるまつりの絵の行灯は、生涯学習センターに展示いたします。夜を彩る行灯もぜひ見にきてください。



天神ばやし、みこしなどにみるパレード、昔のあそびなどのイベントを催します。

「ミニミニ花火大会」

太田まつりのお知らせのための「ミニミニ花火大会」を開催します。
8月6日（月）佐竹小学校グラウンド（雨天は7日） 時間19：30～
8月8日（水）機初小学校グラウンド（雨天は9日） 時間19：30～
8月10日（金）河内小学校グラウンド（雨天は11日） 時間19：30～

「太田まつり」開催にあたって

例年「太田まつり」の運営につきましては、多くの市民のみなさんに、特段のご配慮ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

実行委員会では、「市民が創り市民が楽しむ太田まつり」を目標に、試行錯誤をくり返ししながら準備を進めております。今後とも、市民の皆さまのご尽力を賜りながら、もっと楽しい「太田まつり」を創り上げること。そして、大勢の市民の皆さまが、御輿の興奮・踊りの楽しさ・花火の美しさを肌で感じて頂き「太田まつりを観る」「太田まつりを創る」様々な形で「太田まつり」へ参加していただきたいと考えております。

まつり当日は、皆さまのご来場を心からお待ちしています。

平成13年度太田まつり実行委員会 委員長 五十嵐 弘
問合せ 太田まつり実行委員会事務局
市観光協会 TEL0294-72-3111 内線217・218

「常陸太田ぶどう園野外ジャズコンサート」2001

夏の終りの星空コンサート
今年もマルタがやってくる

と き 8月29日(水)午後6時開場 7時開演
と ころ 常陸太田市立菅田小学校
出 演 マルタ（世界のサクソ奏者）
B-T R A I N

入場無料

ぶどう試食無料サービスなど盛りだくさん
今年、会場をぶどう園特設会場から菅田小学校に移しさらにスケールアップ



昆虫採集のすすめ

(佐々木 泰弘)

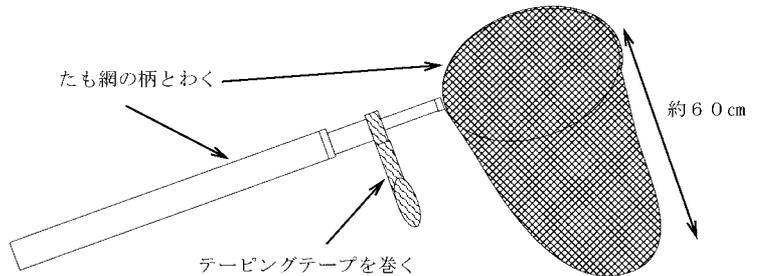
自然にふれあう一番の方法は、やはり直接ふれあう方法です。それには、昆虫採集に挑戦するのが一番です。よく、昆虫採集は自然破壊だというようなことがいわれますが、太田市内の里山で、子供たちが採集して絶滅してしまうようなことはありません。自然へのふれあい、興味のきっかけとなるようなプラスの方がずっと大きいはずです。

まずは、準備、用具をそろえましょう

ねらった虫は逃がさない 虫取り網

おもちゃやさんで売っているような物でもいいんですが、あまりにも小さくこわれやすいので少し本格的に用意してみましょう。

まずは、柄の部分ですがこれには、魚釣りに使う「たも網」が一番です。釣具店などで3〜4疋に伸ばせるのが、売っています。この竿のつなぎ部分にテーピングテープを巻いて太くし押し込んでおけば、各段の長さで止めることができます。

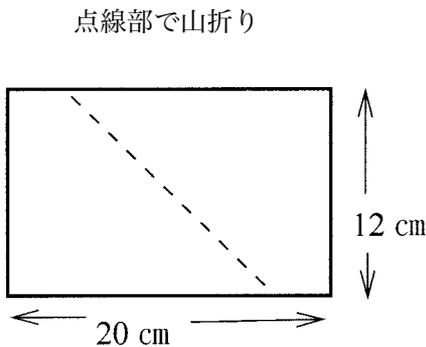


網は1000円くらいで、専門店にて売っていますが、ナイロン紗の布を袋状に縫ってもだいじょうぶです。長さは60cmぐらいがよいです。

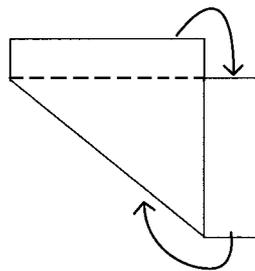
捕った虫は大切に傷つけない 虫かご・三角缶

カブトムシやバッタの仲間は、虫かごでもじゅうぶんですが、チョウやトンボは虫かごに入れるとすぐにぼろぼろになってかわいそうです。そこで、チョウやトンボは三角紙につつんで動かないようにして、三角缶に入れておきます。三角紙は文具店で売っているパラフィン紙を長方形に切っておいておきます。三角缶は専門店です売っていますが、段ボールで作っても十分です。

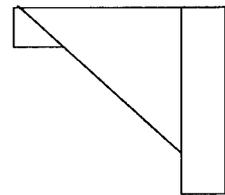
三角紙の折り方



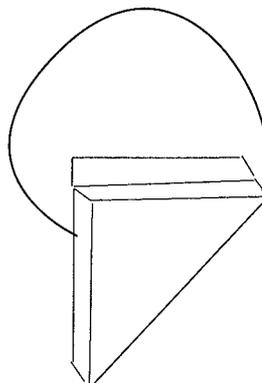
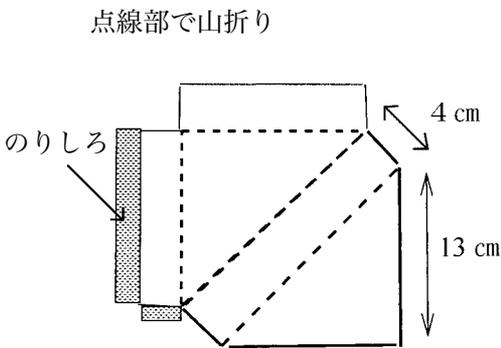
出た部分を折り返す



三角の袋になった中に虫を入れる



三角缶の展開図



ひもを通して肩からぶら下げると便利

さあ、外に出て、虫取りに挑戦です

うまく網を使って、虫を捕まえるわけですが、まず、虫を見つけなければなりません。やはり、一番は、雑木林の周辺に行くのがよいと思います。まわりに咲いている花を目安に探すと見つけやすいです。また、軽く木をたたいてみて飛び出すのを見つかるのも良い手です。ネットに入れた虫は、軽く網をひねって網の口を閉じて逃げないようにして捕まえます。チョウやトンボは羽を持たないで胴体をつかみましょう。

地面や木の幹にとまっている虫は、右の写真のようになると逃がさないでとれます。



採った後も大切 採った虫ののこし方

一番大切なこと 採った場所月日を忘れずに書いておく ラベル作り

採集した虫にはかならず、いつどこで採ったのかわかるようにしておくことが一番大切です。それをしっかり残しておけば、博物館や大学での大切な資料となっていくこともあるのです。ふつうは1匹ずつ四角い紙（ラベル）に書いてつけておきます。

(例)

ラベルの書き方

採集した場所	茨城県常陸太田市木崎一町	
採集した年月日		2001年7月1日
採集した人		太田 太郎



標本にしてのこしておこう

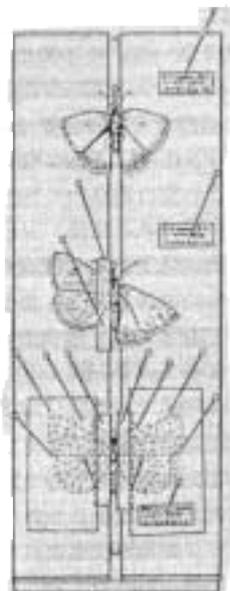
採集した虫は、ほとんどのばあい、特別な注射をする必要はありません。よく乾燥させておくだけで残しておくことができます。しかし、トンボやバッタの場合は乾燥する前にくさってしまうことがあるので、ピンセットなどでおなかの中身を抜いて、なかに綿や棒をつめておくとよいです。

またチョウやトンボなどは、下の図のように、展し板という板の上で羽を広げパラフィン紙で固定して乾燥させると綺麗な標本になります。展し板がないときは、スーパーなどの食品トレイに穴をあけて使ってもできます。

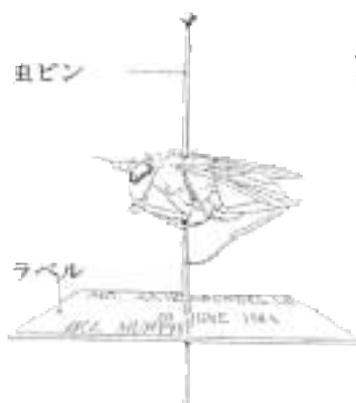
体が固まったら虫ピンをさして、防虫剤の入った標本箱に並べておけば完成です。その時一緒にラベルをさしておくことを忘れないでください。

展しのやりかた

ピンで虫を固定したら、細いピンで羽を動かし、パラフィン紙で押さえてマチ針で止めます。



虫ピンのさし方



虫の下に採集日や場所を書いたラベルをさしておくのを忘れずに

完成した標本は、標本箱に防虫剤と一緒にに入れておけばいつまでも長持ちします。

大人のための講演会

「人間賢いだけじゃだめ
～触れてみよう自分の心のゆたかさ～」

講師：大沢啓二氏（元日本ハム監督）
とき：8月17日（金）18：30開演
ところ：常陸太田市生涯学習センター
ふれあいホール（入場無料）



（社）常陸太田青年会議所では、これからの時代を担っていく子ども達を育む為に必要な「心の豊かさ」を私達大人が取り戻すことが大事であると考え、あの、「親分」で有名な、元日本ハム監督の大沢啓二氏をお迎えして大人のための講演会「人間賢いだけじゃだめ～触れてみよう自分の心のゆたかさ～」を一般公開いたします。お話の内容上、入場を18歳以上に限定させて頂きませんが、これからの未来のために、たくさんの方のご来場をお待ちしております。

問い合わせ：久保木 誉
TEL 0294-73-2929

らっかり八兵衛カップ 秋の収穫祭

今年も収穫祭のシーズンがやって来ます。定番の「お父さん、はやくむいてよ!!」「チームエンデューロ」に加え、なぞの主婦企画「お母さん、ながくむいてよ!!」を予定、家族みんなで遊びにいこう。

主催 常陸太田市体育協会MTB部 大会実行委員会
とき 9月9日（日）雨天決行
ところ 常陸太田市ふるさとの森 マウンテンバイクトレール
参加費 ○お父さん、はやくむいてよ!! 2,000円/親子2名
○4時間チームエンデューロ 一般3,500円/1名 女性3,000円/1名
小中学生2,000円/1名 ※1チーム4名まで

種目内容

- お父さん、はやくむいてよ!! ー小学生とそのお父さん（お母さんも可）
※代理オヤジの在庫あります。（速いの遅いのとりそろえております）
●お父さんがコースを1周（1.8km）しながらコース内にある梨を見つけてもってくる
●お父さんが皮をむいて2人で食べる
●食べ終わったら小学生がスタート、コースを1周しながらブドウを採ってくる
●2人でブドウを食べ終わったらゴールする
- 4時間チームエンデューロ ー小学生3年生以上の健康な男女（1～4名）
・4時間で何周できるかを競う1～4名のチームエンデューロです。

（申込先）

〒311-0321 茨城県常陸太田市春友町884
らっかり八兵衛カップ事務局 武藤 邦宏
TEL・FAX 0294-78-0532
メールアドレス musaz@h5.dion.ne.jp
ホームページ <http://www.seizanso.co.jp/mtb>



親子工作教室

モノをつくるよろこび

親子でいっしょにLet's Try!

◎土器をつくらう

幡山の粘土で土器や埴輪をつくり、秋には野焼きで土器を焼きます。

◎実施日と場所

土器づくり 9月2日（日）9：00～12：00
春友手づくり工芸センター
野焼き 11月23日（金）祝日8：00～16：00
里川河川敷

◎対象 常陸太田市内に住む親子
（子どもは小学生以上）

◎募集人数 20組（先着順）

◎参加費 無料

◎申込方法 郵便はがきに、①親子の氏名、②年齢（学年）、③〒住所、④電話番号を記入のうえ、9月10日～16日までに申込みください。

◎応募先及びお問合せ先

常陸太田市中城町3280番地
TEL 0294 (72) 8888 生涯学習センター



映画を
観にいこう

ウィークエンドシネマランド

350インチ大画面ハイビジョン映画館にみんな集まれ ところ：生涯学習センターふれあいホール 入場無料（入場券が必要です）

※ハイビジョンシリーズ
「夏休みアニメランド」

8/18
(土) 14:00～ 観覧申込 7/28(土)～

※リバイバルシリーズ
「クマのプーさん」

8/25
(土) 14:00～ 観覧申込 7/28(土)～

※リバイバルシリーズ
「お墓がない」

9/22
(土) 14:00～ 観覧申込 8/18(土)～

◎観覧ご希望の方は、生涯学習センターへ直接来館してお申し込み下さい。先着順で入場券をお渡しいたします。
【お問い合わせ・申し込み】常陸太田市生涯学習センター TEL0294 (72) 8888（月曜日休館）

学び舎から
太田小

ながよしタイム

本校では、昨年度から児童の体力の向上を図るために、木曜日の昼休みの時間を15分延長して「ながよしタイム」を実施しています。この時間では、町内別の縦割り班を編成し、6年生の班長を中心に「昔遊び」等を行っています。「けいどろ」、「ひまわり鬼」「田の字鬼」「へび鬼」等が人気のある「遊び」です。

今年度は、「いきいき茨城っ子育成事業」の実践協力校の指定を受けて、「器具等を使った遊び」も加えました。「ゴムとび」「バンブーダンス」、「ぼうはぼとび」、「とびおり」等12のゾーンをつくって、ローテーションで時間ごとに移動しながら、遊びます。



調子をあわせてバンブーダンス

子どもたちは、いろいろとルールを工夫したり、目標を決めて挑戦したり、遊びに変化を加えて楽しんでいます。高学年の児童は、低学年の児童にルールややり方を教え、よく面倒を見ている姿も見られます。本校は、集団登下校をしていないので、異学年による縦の人間関係ができていく状況でしたが、これらの活動を通して近所の子どもたちの好ましい人間関係が形成されようとしています。

ジャンプ!! スリル満点



「昔遊び」では、教師も子どものころを思い出しながら指導に当たっています。夢中になって遊ぶ中で、ふれあいや自然に体力がつくことを願っています。

子育て奮闘記

踊るママパラダイス⑦

3歳のゆきのが泣いています。お膳の下にもぐって朝のお着替えも投げ出して。理由は靴下が言うことを聞いてくれないからだそうです。はいてもはいても曲がったりねじれたりするから怒っているのだと言います。そういえば、さっきは今日のスカートが気に入らないと言って騒ぎました。最近のゆきのはいつもこんな調子です。「困ったな。」ともらずとある人から「反抗期なんじゃない?」と言われて、ああと思いました。そういうモノがあったか。上の二人の子がこのくらいの時期にやはり反抗期があったのでしょうが、なんだか思い出せないのです。それは反抗期に限らず、色々な面でそういうこともあったけどよく思い出せない。日々のあわただしさの中で子ども達の成長を忘れていた。貴重な思い出のはずなのに。それで少しがくせんとしたのだけど、子ども達を見ているうちにそれでもいいのだと思うことにしました。子ども達は毎日少しずつ成長しています。親はそれに合わせて振り回されたり感動させられたり大忙しです。だから私は「今を見てあげよう。明日を見つめてあげよう。」と思います。思い出は役目を果たしたときゆっくり思い出そうと思います。そうじゃないと今のかわいらしさを見逃すかも知れません。さあ、ゆきのおさんそろそろでてきてお着替えをしましょうね。

P.N. 織田裕子 ———— 常陸太田子どもの劇場 ————

リトミックに行っています



太田二高の歌姫！

寺門 芳子さん



「子どもの頃から音楽の道に進もうと思っていたのではないんです。」歌が好きで、うたうことが楽しくてしかたがない、という雰囲気のある先生から最初に伺ったお話は意外でした。「子どものころから、好奇心たっぷりな子どもでした。最初に音楽にふれたのはバイオリン、おじいちゃん先生に習っていたのですが、この先生が全然練習をしなくても、決してしからない先生でした。レッスンは楽しく続けられたのはこの先生が、小さな子に音楽の楽しさを最初に教えてくださったからだと思っています。」

太田二高の前任の音楽の先生が退職されると聞いて、ご自分から希望して太田二高に赴任していらっしゃいました。「どうしても女子高で合唱の指導がしたかった」その想いが生徒たちに伝わるのはとてもよかったようです。着任1年目からNHK全国音楽コンクール入賞。その後毎年、数々の賞に輝いています。今春、生涯学習センター講座合同開講式で、「声の秘密」と題して、先生の学生時代のエピソードを交えてお話をされました。「声は、その時々自分の状態がそのまま現れ、その気持ちまでもが声に乗って相手に届くものです。落ち込んだ時は声も下向きになります。だから、楽しい声を出せば、気分さえ変えられるのです。声・言葉は、人と人を繋いでいく素晴らしいもの。人を欲ばせることのできる声を心がけたいです。お話を伺った時は、音楽部のみなさんが練習中でした。「素直な生徒たちの素直な歌声でしょう」時に厳しく、そして笑顔で、全力で生徒たちに向き合っている先生に、飾らない女性の美しさを感じました。

ちょっとひといき

「おからドーナツ・豆乳プリン」

会沢豆富店

馬場町476

TEL 72-0935

今日は、梅雨時にもかかわらず暑い日が続いていますがこういう時は又一段とお忙しいでしょうね。不景気知らずと言うところでしょうか。所で、本日はちまたでも評判のおからドーナツと豆乳プリンについて是非お話しをおうかがいいたしたく、市内馬場町（馬場T字路）にお店を構える会沢豆富店さんをお尋ねしました。

さっそくですが

Q：創業はいつごろだったのでしょうか？

A：昭和27年、戦後まだ物資も十分でない時期に父が開店し、私は二代目です。

Q：評判のおからドーナツと豆乳プリンについて

(1) 発想のきっかけは？

A：和風の代表選手でもある豆腐の健康食品としての価値を老若男女、ひとりでも多くの方々に理解してもらえないものはないか、また、特に若い人達に喜んでもらえるものは何かという想いが燃っていた。

(2) 商品化するまでのご苦労は？

A：なかなかうまくいかず無我夢中でした。特に、お惣菜になるかどうか、それぞれの材料の割合はどうすればいいか等試行錯誤の連続でした。結局オヤツにと切り替えました。

(3) 1日のうち何時ごろ来店すれば買えますか？

A：午前11時～12時頃なら出来立てです

Q：将来の夢そして目標は？

一歩一歩の精神（一歩前進すれば一合の兵糧を得）で商品開発に努力し、結果として街の活性化につながればと思います。お忙しいところ長時間有り難うございました。益々のご発展をお祈りします。
(T, T)



リレー
エッセイ

「思い出の絵本」～7～

(常福地町 武藤恵子さん)



絵本の思い出を書こうと思ったときに、亡くなった父を思い出しました。幼い頃父の膝の中で絵本を開いて読んでもらったことです。特に童謡の絵本はとても大切にしていました。今の絵本と違い詩だけが書いてありました。私のお気に入り「月の砂漠」で、幼いながらもラクダに乗った王子様とお姫様が素敵に見えたのでしょうか。少し大きくなってから絵本と同じ模様のスカーフをプレゼントしてくれました。ピンク色の地色に赤い模様でした。幼い頃のやわらかな心が胸に蘇ってきました。もうすぐ父の命日です。

(次回は新妻千枝子さん)